



全国花のまちづくり中之条大会に向けて

大会実行委員長 福田 具可

全国花のまちづくり地方大会は、花のまちづくりを全国的に推進するために、1994年から、全国花のまちづくり推進協議会と都道府県や市町村との共催で開催されています。今年は中之条町が開催地となり、群馬県では第4回群馬大会が前橋市で開催されて以来、20年ぶりに行われることになりました。

■ 中之条大会の特長

1. 初めての町村による単独開催
2. 初めての真夏の開催
(町花『やまゆり』や『野反キスゲ』の咲く頃)
3. 初めての3日間開催(今までは2日間)

「花と湯の町なかのじょう」を、ゆっくり楽しんでいただける大会にします。

■ 中之条大会に向けての取り組み

1. 花のまちづくり推進係の設置

「中之条ガーデンズ」*内に、中之条町 花のまちづくり推進係の係長等3名を置き、花のまちづくりを推進します。

推進の内容

- ・ 町が直接推進する花のまちづくり
花の駅の充実、花桃街道づくり、花いっぱい活動、花フェスタ等
- ・ 町が支援する花のまちづくり
行政区、学校(園)、各種団体、企業等への支援、個人への支援(オープンガーデンの推進・・・)等
- ・ 花と緑を育てる町民の育成
花育の推進、ガーデニング教室の開設等

2. 花のまちづくり拠点施設の充実

花のまちづくりの拠点となる「ぐんま花の駅」登録施設である「中之条ガーデンズ」の改修を進めています。「中之条ガーデンズ」は、五つの主要なガーデンよりなる予定で、大会までに三つのガーデンが完成します。町民の交流・学び・憩いの場として、また花育・花のまちづくりの拠点として町民が育てるガーデンを目指しており、その目玉の一つが町民花壇(庭園)です。町民花壇(庭園)は、花育・花のまちづくりの拠点として、町長花壇、議長花壇、町職員が参加する13の課別花壇をはじめ、多くの町民が参加する花壇(庭園)です。町民花壇(庭園)づくりへの参加者は、花壇づくりで学んだことを家庭や地域、町へと花のまちづくりを繋げていくことを目指しています。

3. 花と緑を育てる町民の育成

まちづくりは、まず人づくりです。花のまちづくり推進者の育成を目的に、昨年4月に美野原園芸教室を開設しました。月1回園芸の基礎知識・技能の研修会を行っています。また、子どもが参加する花のまちづくり(花育)を家庭で、学校(園)で、地域で推進していきます。

全国花のまちづくり中之条大会を契機に、花と緑のぐんまづくりや「ぐんま花の駅」登録施設の活動と連携して、群馬の花のまちづくりを一層推進していけたらと願っています。

*「中之条ガーデンズ」…平成30年4月「花の駅美野原」は改修を機会に「中之条ガーデンズ」と名称変更します。

第24回 全国花のまちづくり中之条大会

テーマ

花と湯の町なかのじょう
～交流・学び・憩い のまちづくり～

日程

7月21日(土)
式典、事例発表、パネルディスカッション
交流会
7月22日(日)～23日(月)
現地見学会



中之条ガーデンズ パレットガーデン



町民花壇合同作業

